学校番号	416

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「最新政治・経済」（政経 703）　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

政治的教養を育むために、現代の政治経済の動向について関心をもたせる。特に現代は高度情報社会となり、自らが調べ取り組んでいけるように促していく必要がある。政治経済ともに自分で進んで情報を集め、デマに惑わせられないように情報リテラシーを身につけていく。評価は考査点、復習プリント、板書の書き写しだけでなく、生徒自身の気づきやグループワークを通した他者の意見も記入していく。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するためにの手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調まとめる技能を身につけさせる。
【思考力、判断力、表現力等】
国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治経済に関する概念や理論などを活用して、現実課題に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身につけた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標して議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養わせる。
【学びに向かう力、人間性等】
よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、わが国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めさせる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	現代の政治，経済，国際関係に関する基本的な事柄や，本質，特質及び動向をとらえる基本的な概念や理論を理解し，その知識を身に付けている。	現代の政治，経済，国際関係にかかわる事柄から課題を見いだし，その本質や特質，望ましい解決の在り方について広い視野に立って多面的・多角的に考察するとともに，社会の変化や様々な立場，考え方を踏まえ公正に判断する。	現代の政治，経済，国際関係に対する関心を高め，意欲的に課題を追究するとともに，国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進について客観的に考えようとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	現代の国際経済	・自由貿易と保護貿易、国際収支 ・外国為替市場 ・戦後国際経済の動向 ・発展途上国の諸課題、グローバリゼーション	a:現代の国際経済の動向に関する諸資料を、様々なメディアを通して収集し、有用な情報を選択して読み取り、図表などにまとめている。貿易政策、国際収支表の見方、為替レート、戦後国際経済の歴史について理解し、その知識を身につけている。 b:自由貿易と保護貿易の長所短所を多面的多角的に考察し、現実の貿易問題と関連付けている。国際経済の歴史学習を通して、各経済主体がその時点ごとに行った意思決定の背景や及ぼした影響を多面的多角的に考察している。 c:グローバリゼーションが進み、各経済主体にどのような影響を与えたかについて関心を持ち、意欲的に探究している。	定期考査 小テスト	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 グループワーク	ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 グループワーク 振り返りシート

2学期	現代経済のしくみ	・経済体制 ・経済主体と市場のはたらき ・経済成長と国民の福祉 ・金融の役割、日本銀行の役割 ・財政の役割と租税、日本の財政の課題	a:統計資料などを収集し、有用な情報を選択して内容を読み取り、図表などにまとめている。そのうえで、客観的に課題を分析し、解決策を表現している。資本主義のしくみ、市場原理、経済成長、金融、財政に関する基本的理論を理解し、その知識を身につけている。 b: 経済主体間の経済循環、金融や財政の基本的知識をもとに、経済成長や現実の金融・財政問題について多面的多角的に考察し主体的に判断をしている。 c:経済の諸理論に関心をもち、現実の経済的事象を理論的に捉えながら探究している。	定期考査 小テスト	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 グループワーク	ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 グループワーク 振り返りシート
	現代の日本経済と福祉の向上	・戦後から現代に至る日本経済の歴史、日本経済の変容 ・中小企業と農業、消費者問題 ・労働者の権利、労働問題 ・公害防止と環境保全、社会保障の役割	a:白書や統計資料などを用いて、消費者問題、労働問題、環境問題、社会保障など、国民生活に直結する課題のデータを収集して読み取り、図表などにまとめている。そのうえで、客観的に課題を分析し、解決策を表現している。日本経済の歴史と現状と課題について理解し、その知識を身につけている。 b:戦後日本経済の歴史を多面的多角的に考察し、日本経済の変容点を考察し主体的に判断している。 c:消費者問題、労働問題、環境問題、社会保障など、国民生活に直結する課題について関心をもち意欲的に探究している。	定期考査 小テスト	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 グループワーク	ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 グループワーク 振り返りシート
3学期	現代国家と民主政治	・民主政治の成立 ・民主政治の基本原理、しくみと課題 ・世界の政治制度	a:資料を収集・選択し、主要国の政治制度と日本の政治制度とを、比較しながら考察して図表などにまとめている。社会契約説を体系的に理解し、民主政治の基本原理を理解し、世界の政治制度を比較系統的に理解し、その知識を身につけている。 b: 西洋で発達した民主主義の原理と、日本の政治機構の仕組みとの関連を考察している。 c:社会契約説の学習をふまえ、民主政治の意義と課題に関心をもち意欲的に追究している。	定期考査 小テスト	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 グループワーク	ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 グループワーク 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度